

# 鳴子米プロジェクト 道の駅「おおさと」研修

## 岩瀬地方町村議会議員協議会



鳴子の米プロジェクトを研修する岩瀬地方町村議会議員協議会

平成23年11月24日(木)から25日(金)まで岩瀬地方町村議会議員協議会(渡辺定己会長)の視察研修会が行われ、宮城県大崎市(旧鳴子町が合併)の「鳴子米プロジェクト」と大郷町の道の駅「おおさと」で参加議員らが調査研修を行いました。

鳴子温泉で知られる鳴子米プロジェクトの調査研修では、代表の上野健夫氏から近年の農業政策に対する危機感と組織立ち上げに至る経過として、NPO法人鳴子米プロジェクトの事業内容や成果等の説明があり、議員からは「米の作り手と食べる人がつながる」システムづくりや、一俵1万8千円販売価格等に質問が集中しました。

道の駅「おおさと」では、地域振興公社として運営されている6事業について、代表

取締役の鹿野興司氏から道の駅をはじめ、宿泊施設やバス事業そして環境事業等についての説明があり、民間会社出身の鹿野駅長の手腕に質問が飛び交いました。

### 震災で新たな客層

道の駅「おおさと」も東日本震災で被災。旅行者は激減した。その一方、震災直後から地域住民のために商品供給を開始した。その結果、客層が変動し、旅行者に代わって地域住民を中心に新たなリピーターを獲得。売上減少を免れた。ということである。



震災から復興した道の駅「おおさと」

### 常任委員会合同研修

平成23年度常任委員会所管事務調査は総務文教・産業厚生との合同で、国会議員要望活動と併せて平成23年12月15日(木)から16日(金)に行いました。

15日は県内選出の国会議員7名への要望活動を行い、被災施設の早期復旧等を要望。16日には埼玉県宮代町において、健康福祉に関する調査を実施。同町の公設宮代福祉医療センター「六花(りっか)」を視察。診療所、老人保健施設等六つの機能を持つ施設の事業内容等を研修しました。



埼玉県宮代町で常任委員会合同研修

### 編集後記

東日本震災から1年経とうという時期を迎え、連日繰返される原発事故関連のニュース。政府の終結宣言の真実味が問われる昨今です。

町議会では一日も早い復興のために通常の定例議会の他に、災害復旧工事に関する予算について臨時議会を開催し、総額70億を超える予算を議決しました。今後、これらの予算がスムーズに執行されるよう行政を注視したいと考えています。

春はもうすぐです。町民の皆様にはインフルエンザ等には十分ご注意ください。

発行責任者 議長 渡辺 定己

- 広報編集委員会
- 委員長 円谷 寛
  - 副委員長 菊地 洋
  - 委員 長田 守弘
  - 委員 井土川好高
  - 委員 大河原正雄
  - 委員 木原 秀男



# 復興支援・原発事故対応など 玄葉大臣ら7人の 県選出国会議員へ要望

要望内容を説明した後、外務省接見室にて撮影  
接見室は大臣が外国からの来賓を迎える部屋

## かがみい 議会だより

No.143  
平成24年2月  
発行 福島県議会  
編集 議会広報編集委員会  
〒965-0011 福島県福島市  
電話0248(62)2110  
不肖3545  
印刷 朝 永 山 印刷



# 一億五百万円の補正増

## 震災・台風被害の復旧に 大型補正予算を決定



第2回定例会の様子

第2回鏡石町議会定例会は、平成23年12月7日（水）から12日（月）まで開かれ、上程された13議案を原案どおり可決いたしました。

### 主な質問と回答

今回の定例会では東日本大震災及び台風15号による被災関連の補正予算が上程されたため、2億546万円に及ぶ超大型補正予算を審議し、全議員の賛成で可決しました。この結果、町の一般会計予算は総額7億5千4百14万円となり、千年に一度と言われる大震災による被災復旧に向けて、過去最高額の予算となりました。

また、公共下水道災害復旧工事請負契約締結議案では、契約金額が1億円を超える契約が2件、9千万円を超える契約が1件上程され、さらに、土木工事の道路災害復旧工事

△職員給与に関する条例の一部改正  
（Q）今まで給与引下げは11月中に行って、12月の期末手当対象額を決定してきたが、12月議会まで引延してきたことは、給料を引下げないで期末手当を支給することにならないか。  
（A）これまでの給与改定は人事院勧告に基づき行ってきました。この度の勧告につきましては、期末勤勉手当についての改正が必要ないため、12月提案となりました。

△公共下水道事業災害復旧工事請負契約  
（Q）議案では目的、方法、金額、相手方があるが、工期についてはどうなっているか。  
（A）工期について記載されていないが、議決要件ではないため記載されていない。



放射性セシウム測定機器

△育英資金貸付条例改正  
（Q）育英資金貸付費を3万円以内から5万円以内に改めるとしているが、以内という単位の区切りについては考えているか。  
（A）単位については万単位で借りている場合が多い。何万5千円という申込みも、今後の状況を見ていきたい。

鏡石町議会第2回臨時会は平成24年1月20日（金）に開かれ、放射能対策事業等1千9百34万円の補正予算を全議員賛成で可決しました。

また、公共下水道災害復旧工事請負契約締結議案として、1億円超の契約2件と9千6百万円の契約1件も全議員賛成で可決しました。

今回議決した補正予算は、議会でも提言要望してきました福島原発事故による放射能対策関連事業があり、主な内容としては食品に含まれる放射性セシウムのモニタリング測定用の機器が6台配置された町民の皆さんから依頼された食品や学校給食等の測定を行うこととされています。

また、放射線の多地点でのモニタリング調査、土壌のサンプル調査、そして一般住宅に係る除染の実証試験も行うこととされています。

そのため記載されていない。工期は契約後から年度内の平成24年3月28日と考えている。

### 第2回臨時会議 放射能対策など補正増

## 審議の結果（第2回 定例会）

\* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員の給与に関する条例の一部改正する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
育英資金条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
須賀川地方保健環境組合事務委託	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公の施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道災害復旧工事（久来石・上町小分区）請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道災害復旧工事（不時沼・鏡沼高久田・大池小分区）その1請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道災害復旧工事（旭・緑小分区）請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国保会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
駅中央線外道路災害復旧工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 審議の結果（1月20日 第2回 臨時議会）

\* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
公共下水道災害復旧工事（中央小分区）その1請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道災害復旧工事（中央小分区）その2請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道災害復旧工事（境小分区）請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	





一般質問  
古川文雄議員

# 震災、放射能… 7分野で対策質す

- 除染 ○福祉 ○学力向上
- 町税収納 ○農作物への影響
- 復旧工事推捗 ○上水道施設

**質問**  
町の放射能汚染程度と身体への影響について、どう考えているか。

**総務課長**  
国は放射能の長期的目標を年間1mmシーベルト以下としているが、町の西側で1mmシーベルトを上回る場所がある。国際放射能防護委員会では20mmシーベルトまで健康に影響ないとしている。

**質問**  
今後の対応については、地域のみなさんが納得する方法をお願いしたい。

**総務課長**  
除染実施計画に基づき、子どもの生活環境に配慮して優先したい。

**質問**  
福祉行政における老人や障害者の支援体制はどうなっているか。

**総務課長**  
老人福祉では、紙おむつ券等のサービス。障がい者福

祉では、福祉タクシー助成等自立支援事業を実施している。

**質問**  
これからの社会では地域の助け合う体制が大切だと考えるが、ボランティア等の人材育成を行い、福祉向上に努めようか。

**健康福祉課長**  
ボランティア団体は、社会福祉協議会にあるボランティアセンターに登録している。地域福祉向上のため、同センターに運営補助を行っている。

**質問**  
大震災や原発事故による学力低下の懸念はあるか。メンタルヘルス等はおこなっているか。

**教育長**  
小中学校は、本来の始業日から授業できた。放射能対策で屋外活動等に制限が出たが、室内での授業を工夫し、学習が遅れないよう励んでいた。メンタルについては、スクールカウンセラーによる教育相談を検討したい。

**質問**  
震災による町税収納率の見直しはどうか。

**税務町民課長**  
震災による減免措置を講じているため、収納率は前年同期を上回っている。今後、前年並みの収納率は確保したい。

**質問**  
①町内農作物への放射能汚染の影響はどうか。  
②国県の検査は十分か。  
③今後の対策と行政、生産者それぞれが果たす役割は何か。

**産業課長**  
①収穫前後、5カ所調査し、すべて不検出だった。  
②調査は国県の他、町独自でも実施したい。  
③行政では継続検査で安心安全を確認したい。生産者では風評被害対策として、チラシやシール等で安全性のPRに努めてほしい。

**質問**  
震災復旧工事の捗状況はどうか。

**都市建設課長**  
道路では52カ所発注済。公園3カ所は年度内完了予定。農業土木は26カ所年内発注予定。その他順次進めている。

**質問**  
①浄水場の機能強化策等は、どうなっているか。  
②非常時の飲用水、消防用水の確保は検討しているか。

**町長**  
①上水道第5次拡張事業において、新たな浄水場を計画している。その間の措置として急速ろ過機を増設した。

**総務課長**  
②飲用水備蓄や給水対策を図りたい。消防用水については、防火水槽や自然水利確保を進めたい。



一般質問  
小林政次議員

# 放射能対策はいかに！

- 労務職と行政職
- 実情にあった対応を
- 企業誘致について

**質問**  
職員の勤務内容と給与体系について、労務職給与の職員が実務的に、行政職の仕事をしている場合、今後同様のケースが出た場合、労務職から行政職に移行させる等実情にあった給与体系にすべきではないか。

**副町長**  
平成21年度の給食調理業務の外部委託に伴い、担当職員を行政職へ異動させた経緯があった。今後、対象となる職員の意向を踏まえ、業務の取組姿勢や事務執行の状況等を確認し、適正が認められる職員については、職種の転換を図る等ルール化を図りながら対応を進めたい。

**質問**  
次の放射線量の1年間累積推計値はどの程度か。

**総務課長**  
①は年間1.25mmシーベルト  
②は年間1.01mmシーベルトの場合

**質問**  
通学路等の除染計画は、どうなっているか。側溝等の土砂処分はどのように考えているか。

**総務課長**  
除染については特別措置法により、除染実施計画を策定することになるが、基準値に該当するかモニタリング調査を行う予定。側溝の土砂については、仮置場設置について検討する。



放射能自動測定機

安全安心を確認するため測定器を導入する。

**質問**  
購入時期、設置場所等はどこか。どのようなものを測定するのか。

**健康福祉課長**  
場所は検討中だが、1月中旬に導入したい。米、水、食品も測定できる。

**質問**  
震災からの復興、若者の定住化には雇用の場の確保は欠かせない問題だ。企業誘致活動の現状はどうなっているか。

**町長**  
現在町で所有する工場用地はないため、駅東第一土地区画整理事業地内の準工業地域

への立地手法について検討している。3社から問い合わせがあったが、放射能問題もあり、誘致には至っていない。

**町長**  
町と産業の活性化に企業誘致は重要である。今後どのように進めていくのか。



企業進出も待たれる駅東側



# 町職員に すぐれた人材採用を！

- 放射能対策について
- 育英資金貸付制度改善について
- 羽鳥幹線水路復旧について



# 悪臭問題 町の姿勢を問う

- 公共工事の入札制限について
- 桜のオーナー制度について

**質問** 池ノ原地区の悪臭問題について、9月から11月までの町の対応は、どのようなものだったのか。住民アンケート等を行ったのか。

**健康福祉課長**

臭気測定を実施した。アンケートは現段階で検討していないが、住民目線で双方が納得した解決策がないか考えている。

**質問**

悪臭とはどんなものと考えているか。広く不快なもの、公害と定義されているが。

**健康福祉課長**

臭いを法的に規制する場合、基準値で判断することになる。悪臭防止法では2 ppmとなっている。

**質問**

地域住民は困っているが、建築確認申請があれば許可するの。町の姿勢はどうか。

**町長**

行政は法的的に処理せざるを得ないものがある。畜舎は望ましくないが、法律に違反することはできない。臭気測定等は継続し、引続き対応について検討したい。

**質問**

公共工事入札制度の指名競争入札と一般競争入札とは、どんな制度か。指名入札の工事発注に至る経過はどうなっているか。

**総務課長**

指名競争は登録業者から条件を満たす業者を指名して入札する。一般競争は有資格名簿登録業者が自ら参加して入



解体工事を待つ一小校舎

札するもの。工事はまず、発注何の決裁を受け、指名委員会が業者を選定し、入札を行い、落札業者と契約締結後、発注となる。

**質問**

指名委員会には、町長が出席しない方が良いと思うがどうか。第3者は入っているか。

**総務課長**

副町長が委員長となっている。第3者は入っていないが、研究したい。

**質問**

①第一小学校改築で、解体費用も補助対象か。②入札方式はどのようになるか。③地元業者参入の余地は。④入札不正の防止策はあるか。

**教育長**

①補助事業として申請する。②条件付一般競争入札がよいと考えている。③経営規模及び資格要件等から地元業者の入札参加は難しいが、下請けの要請は検討したい。④法律に基づき厳正に進めたい。

## 桜オーナーの入替は

**質問**

桜オーナー制度について、  
①現在のオーナー数は何人か。  
②除草は年何回実施するのか。  
③オーナーの入替はできるか。

**都市建設課長**

①現在65名いる。②一斉清掃に合わせて年3回実施している。③基本的に入替はしないが、高齢化等止むを得ない場合、認めている。

**質問**

草刈機のない人や高齢化や転出等除草ができない人は、どうしているのか。

**都市建設課長**

管理は、オーナー制のため自己管理が前提となる。草刈機は役場でも貸出している。自分で除草できない場合は、知人に依頼していただいたりしている。



**質問**

町民は放射能汚染と食品の関係で大きなストレスを受けているし、農家も悩んでいる。食の安全のために食品の放射能測定器を導入すべきではないか。

**健康福祉課長**

放射能セシウム検査用の測定器を導入します。

**質問**

放射能測定、除染及び損害賠償事務等の指導を行うため、放射能対策室を設置すべきではないか。

**町長**

放射能対策については全庁を挙げて対応したい。対策についてはプロジェクトチームの設置を指示した。対策室については検討したい。

**質問**

育英資金貸付について、利用者のニーズに合った改善が必要。自宅通学者、アパート居住者、医学薬学部学生等貸付額に幅を持たせてはどうか。



町職員には優秀な人材を

**教育長**

今回貸付月額を3万円から5万に増額する議案を提案した。より多くの奨学金が必要な場合、国県等の奨学制度も進路指導を通じて紹介したい。

**質問**

町の人材確保対策について、町発展のためには優秀な人材確保が必要だ。職員採用基準を改め、年齢、学歴等も幅を持たせて優れた人材を採用するべきと考えるがどうか。

**町長**

まちづくりのために働く優秀な人材を確保すること、優

## 羽鳥水路復旧に サイホン化はどうか

秀な人材を育てていくことは、ともに重要である。社会実績を持つ人材の採用など、多様な採用も必要と考えるので、検討したい。

**質問**

鳥見山公園東側の水路が3・11の震災で大きく破壊された。復旧は「現状回復」が国の主張だが、現状の水路は時代の要請とかけ離れており、サイホン化がすべての面で優れていると確信する。陳情等を含め、検討すべきではないか。

**都市建設課長**

災害復旧は原型復旧が原則であり、国の査定ですべてに復旧工事の延長も決まっている。査定では新設水路区間と支柱等既設施設の再利用区間が定められ、すでに発注されている。このため、災害復旧事業でのサイホン化移行は出来ない状況である。

**質問**

工事費について両方の見積もりを比較する等、検討できないか。今まで国等へ要請した経過はあるのか。

**都市建設課長**

サイホン化は良いことだと思う。要請はしたが、査定の結果が厳しいものであったため、やむを得ず現況復旧となった。

**質問**

工期は、どうなっているか。

**都市建設課長**

平成24年3月28日となっている。何とか通水式に間に合わせたいと考えている。



早期の復旧が待たれる羽鳥水路